

東日本大震災 緊急青年ボランティアミーティングⅢ

「この冬、私たちにできること ～緊急支援から継続支援へ～」

東日本大震災から8か月が経ち、これまで多くのボランティアが被災地で活動してきました。

そして、これから厳しい冬を迎える被災地では日常の継続支援が課題になっています。

この冬、私たちにできることは一体何でしょうか？

冬に被災地でボランティア活動に参加したいと考えていらっしゃる方は、ぜひ、ご参加ください。

●日時：

2011年12月3日（土）

10:30～16:30

●会場：

国立オリンピック記念青少年総合センター

（東京都渋谷区）

国際交流棟「レセプションホール」

<http://nyc.niye.go.jp/>

●参加費：

無料

*前泊を希望される方は、空き状況に応じて個人申込ができます。HPで空き状況を確認し、オリンピックセンターに直接お申込下さい。（1泊：4,800円）

<http://nyc.niye.go.jp/>

●主催：

独立行政法人 国立青少年教育振興機構

●運営：

全国ワークキャンプフォーラム



■問合せ：

独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「緊急青年ボランティアミーティングⅢ」係
電話：03-6407-7721、7722
FAX：03-6407-7699
メールアドレス：honbu-taiken2@niye.go.jp

《プログラム》

10:15～10:30

受付

10:30～12:00

●リレートーク「被災地でのボランティア活動の“いま”～緊急支援から継続支援へ～」

江川 和弥氏 (NPO法人 寺子屋方丈舎)

齋藤 正宏氏 (NPO法人 遠野まごころネット)

安積 文人氏 (宮城県東松島市 復興政策部 市民協働課)

斉藤 麻友氏 (福島乳幼児・妊産婦ニーズ対応プロジェクト)

12:00～13:20

昼食休憩

13:20～14:00

●ワークショップ「いま、私が思うこと」

参加者の想いを相互に交換します。
運営:全国ワークキャンプフォーラム

14:00～15:30

●講演 「福島の間、そしてこれから」

菅野 典雄氏 (福島県飯舘村 村長)

聞き手

西尾 雄志氏 (日本財団学生ボランティアセンター センター長)

15:45～16:30

●研修「継続支援の中で大切なこと」

- ・学習支援活動 江川 和弥氏(NPO法人 寺子屋方丈舎)
- ・サロンでの活動 齋藤 正宏氏(NPO法人 遠野まごころネット)
- ・初めての活動 上田 英司氏(NPO法人 NICE)

《申込フォーム》

FAX:03-6407-7699

1. お名前			
2. ふりがな			
3. 性別		4. 年齢	
5. 所属			
6. 住所	〒		
7. 電話			
8. メール			